



アドビ システムズ 株式会社  
141-0032 品川区大崎 1-11-2  
ゲートシティ大崎イーストタワー 19F

## アドビ、Adobe XD CC をエクスペリエンスデザインのための オープンプラットフォームに

Microsoft Teams をはじめとするサードパーティ製ツールとの連携機能を  
拡張、併せて 1,000 万ドルのデザイン基金の初回対象者を発表

※当資料は、2018 年 8 月 28 日に米国本社から発表された[プレスリリース](#)の抄訳です。

【2018 年 8 月 28 日】

**米国カリフォルニア州サンノゼ発**：Adobe (Nasdaq: ADBE) (本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ) は本日、Adobe XD をプラットフォームとして開発者に開放し、コミュニティやパートナー企業が開発したプラグインを使ってツールをカスタマイズ可能にすると発表しました。開発者は Adobe XD API を活用して、Adobe XD に新機能の追加やワークフローの自動化が行えるほか、ユーザーが日常的に使用している他社製ツールやサービスと XD を連携させることができます。

加えて、Adobe XD は Microsoft Teams (アドビが[推奨するコラボレーションサービス](#))、[Slack](#)、[Jira Software Cloud](#) といったコラボレーションツールで構築された既存のワークフローと緊密に連携し、デザイナーとステークホルダーとの組織をまたいだコラボレーションを容易にします。

アドビの Creative Cloud 担当チーフプロダクトオフィサー兼エグゼクティブバイスプレジデントであるスコット ベルスキー (Scott Belsky) は次のように述べています。「私たちは最先端のデザイナーのニーズに応えるため、Adobe XD を中心とした豊かなエコシステムの構築に注力しています。シームレスで魅力的なユーザー体験の提供は、ブランドや企業はもちろん、すべてのデジタルプロダクトにとって必須の条件です。その実現に向けて、アドビは強力なコラボレーション機能を提供することでデザイナーを支援します。」

このオープンプラットフォームは、本年中の一般公開を予定していますが、アドビはすでに開発パートナーに早期アクセスを提供し、[Microsoft](#)、[Trello](#)、[UserTesting](#)、[Airtable](#)、[Dribbble](#)、[Silicon Publishing](#)、[Slope](#)、[inMotionNow](#)、[Astute Graphics](#)、[Anima](#)、[Google Cloud](#) ならびに自社サービスである [Behance](#) と [Stock](#) 向けの XD プラグイン開発に向けた協力を開始しています。

## サードパーティ製サービスとの連携

よりスムーズなコラボレーションの実現のために、アドビは Microsoft Teams、Slack、Jira 向けのアドインを発表しました。

- [Microsoft Teams](#) および [Slack](#) における、Creative Cloud アセットのより忠実なプレビュー表示と、Adobe XD プロトタイプにコメントが追加された際の通知機能の提供を開始しました。
- Jira を利用する開発者は、Adobe XD の共有プロトタイプとデザインスペックの情報が容易にアクセスできるようになり、デザイナーから開発者へのデザイン仕様の受け渡しプロセスがスムーズに行えるようになります。この機能は本年後半の提供開始を予定していません。

これらのソリューションは、アドビが今年に入って[発表](#)した、Dropbox、Sketch、Zeplin、Avocode、ProtoPie、Sympli といった広く利用されているサードパーティツールとのスムーズなワークフローを提供する一連の機能連携を補完するものです。

## クリエイティブイノベーションを促進する 1,000 万ドルの基金

アドビは本日「[Adobe Fund for Design](#)」の最初の対象者を明らかにしました。本年 5 月に設立され、1,000 万ドルが助成金あるいは株式投資というかたちで分配されるこの基金は、デザイナーと開発者への支援を通じて Adobe XD のためのプラグインおよび連携機能の開発を促進し、エクスペリエンスデザインの領域でイノベーションを起こすことを目的としています。この基金は経済的支援だけでなく、業界のエキスパートとの対話、テクノロジーへの早期アクセス、パートナーシップおよび共同マーケティングの機会、情熱に満ちたアドビ顧客ネットワークとの接触機会も提供します。

この助成金と株式投資の初回の対象者には、世界中のデザイナーのために Adobe XD 上にツールやサービスを構築する個人および企業が含まれます。これらのうちいくつかの製品は年内に提供を開始する見込みです。

- [CloudApp](#)：動画、ウェブカメラ、スクリーンショットにクラウド上でセキュアに書き込みを行う機能の追加および GIF アニメーションの作成
- [Protoio, Inc.](#) (Overflow の開発企業)：ストーリーを語る美しいユーザーフロー図のデザイン、発表、共有
- [Stark](#)：アクセシブルで倫理的かつインクルーシブなデザインとプロダクト開発の支援
- [Florian Schulz](#) (Ratio の開発者)：ユーザーインターフェイスタイポグラファーのためのデ

ザインツールの開発者

- [Precious Design Studio](#)：ユーザーに愛用される、意義深いプロダクトとサービスを形にするための支援をイノベーターに提供。デザインツール「Data Populator」「Open Color Tools」の開発企業
- [Odin Chart](#)：データ視覚化デザイナーのタイラー ウォルフ（Tyler Wolf）は、デジタルプロダクトと出版物のためのデザイナーフレンドリーなチャート作成ツール「Odin Chart」の開発者
- [Iconscout](#)（Chamestudio 提供）：高品質のアイコン、イラストレーション、ストックフォトを1か所で提供
- [Impekable](#)：ユーザーエクスペリエンスデザインとエンタープライズソフトウェアエンジニアリングに特化したデジタルエージェンシー
- [UI Faces](#)：デザインモックアップのためのアバター
- [Prototypr.io](#)：デザイナーが作品を共有し、最新かつ最良のデザインツールとニュースに触れられる、デザイナーのためのコミュニティプラットフォーム
- [Modulz](#)：コードを書かずにデジタルユーザーインターフェイスのデザインと開発が行えるビジュアルコードエディター
- [Design+Code](#)：人気のデザインおよびプログラミングの学習コースを提供。「Angle」プラグインの提供元
- [Yummygum](#)：ウェブとモバイルで美味しそうにみえるデザインと新鮮な体験を提供

### Adobe XD の機能強化

アドビは今月すでに、デザイナーワークフローを洗練させ、開発者へのハンドオフプロセスを容易にすることで、これまでになくシンプルかつスピーディーに連携を実現する、Adobe XD の新機能をいくつかリリースしました。注目すべき新機能のひとつには、開発者との共同作業をさらに効率化する、デザインスペックからのアセット抽出があります。2017年11月に[提供開始](#)されたデザインスペックは、今回のリリースからベータ版の名称が外れました。デザイナーはアセットのエクスポートの可否を個別に指定でき、開発者はコード内で使用する際に必要な形式でアセットの抽出ができるようになりました。

### 価格と提供開始時期

Adobe XD スタータープランは [xd.adobe.com](http://xd.adobe.com) から無償で提供されています。スタータープランは既存の Adobe XD プラン（個人版、グループ版、エンタープライズ版）を補完するものです。

Adobe XD CC 単体プラン（1,180 円/月、税別）や Creative Cloud のコンプリートプランを購入すれば、プロトタイプとデザインスペック共有の制限がなくなります。各プランの詳細および価格に

については[アドビのウェブサイト](#)をご覧ください。

#### 参考情報

- 無償の [Adobe XD スタータープラン](#)
- Creative Station ブログでは、新たな [Adobe XD 向けのプラグインエコシステム](#)、Adobe Fund for Design ならびに [Adobe XD 8月アップデート](#)についてご紹介しています
- Adobe XD の [よくある質問とその回答](#)
- 業界へのポジティブかつ長期的な貢献を目指し、9月25日にアドビと [IxDA](#) のパートナーシップによって初開催される [World Interaction Design Day](#) (国際インタラクショナルデザインデー) について

#### アドビについて

アドビは、世界を動かすデジタル体験を提供します。

アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、[Web サイト](#)に掲載されています。

© 2018 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Adobe and the Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.